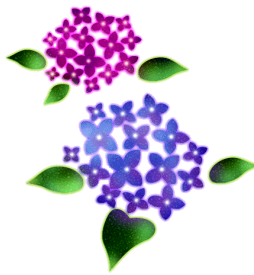


伊賀市上野西部 公民館だより



第122号

平成25年6月14日

編集発行:上野西部公民館

所在地:伊賀市上野福居町

TEL・fax 0595-23-9779

上野西部地区の人口 世帯数 1,488 人口 3,415 人(内男 1,619・女 1,796) 25.5.31 現在

上野西部地区住民自治協議会 総会

5月26日(日)開催されました総会に於いて 下記の皆さんが25・26年度の役員として承認されました。 紹介いたします。

会長	八尾光祐	(三之西町)		
副会長	今岡 勉	(鍛冶町)	窪田光生	(幸坂町)
会計	藤多和男	(向島町)		
事務局長	槌野策司	(東丸之内)		
監事	小林克彦	(西大手町)	中村里美	(東町)

尚、自治会特別部会(各町自治会長)18名と各部会の正副部会長12名を含めた役員が 上野西部地区住民自治協議会の運営にあたります。

【総会資料は事務局(上野西部公民館内)にて公開しています。】

♪♪おともだち集合～

♪みんなと一緒にあそびましょう♪

子育て包括支援センター(ハイトピア伊賀4階)が愛称を『キラキラ』として活動しています。子育てする皆さんと、かわいい子ども達に『キラキラ・輝いてほしい』という願いを込めて、保護者の方とともに子どもたちの成長を喜び合っていきたいと思います。

地域にお住まいのキラキラ輝く星を探しに、私たちスタッフがおじゃまします。

子育て包括支援センター

日時:平成25年6月24日(月) 10:30 ～ 11:30

場所: 上野西部地区市民センター

対象: 乳幼児・未就園児と保護者の方

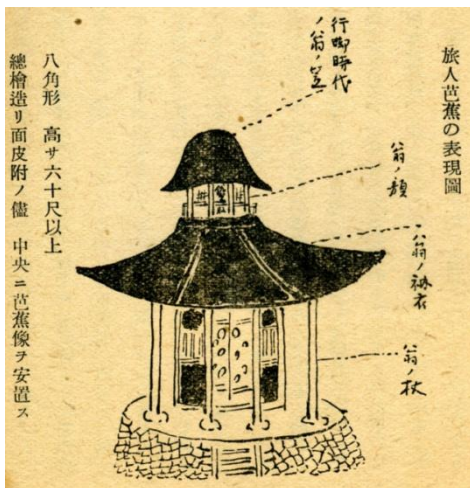
持物: 母子手帳・お茶などの水分補給できるもの

内容: こんにちは、キラキラしましょう♪親子ふれあいあそび

伊賀市教育委員会発行 伊賀市の文化財より

国指	はいせいでん	つけたりずし	きむなふだ	まいもん	とう
建造物	俳聖殿	附厨子1基	棟札1枚	門1棟	
時代	昭和	員数	1棟	備考	
指定年月日	平成22年12月24日	所在地	上野丸之内117-4 (伊賀市)		

地元出身の政治家川崎克が、芭蕉生誕300年を顕彰して昭和17年(1942)に建てたもので、建築家伊東忠太の助言を得て、島田仙之助が設計しました。木造二階建、檜皮葺、八角重層塔建式の聖堂で、屋根の形は旅笠、八角形の大廂は着物、その中間は顔、周囲の円柱は行脚する芭蕉の脚と杖を表現しています。下層は平面八角円堂で、外周に吹放しの孫廂を設けています。床は石敷で、身舎には八角厨子を据え陶製芭蕉座像を安置しています。上層は円形平面ですが、小屋組が露出し、下層からは梯子でのみ出入りが可能です。柱や繫梁、二軒の扇垂木、組物の肘木など主要な部材には丸太を使用し、屋根は勾配や軒出を順次変化させるなど、堂宮建築を基礎にしながら、数奇屋風の意匠を採り入れた独創的な記念建築物です。



この圖は旅人芭蕉の姿、これを遠望すれば二階の形は笠であり、一階の屋根は芭蕉の蓑を着たる肩から腰の姿であり、堂は脚部に當るのであつて、廻廊の柱は杖とも脚とも見られる姿である。先づこの形を中心として、建築美術の方面から内部構造の研究に取り掛つたのであるが、内部構造はこれを法隆寺の夢殿の内部を参考として参酌した。而してその用材の全部を素地そのまゝの素朴な感じを出す事として、日本の檜材を用ふるに皮付きを以て仕上ぐることにし、天井裏の垂木等は悉く丸木材を使用して、笠の裏の感じを十分に出すことにしたのである。

元来この種の建築は純日本建築を表現する侘、寂を中心とせねばならぬものであつて、茶室建築に準じたものであるが、茶室建築と異なるところは、佛閣であり、神社である感じが出なければならぬのであつて、静寂な、幽邃な、閑雅な氣持が表現せられてゐて、何處となく莊重嚴肅な重味のある感じが迫って来なければ神社佛閣に對する敬虔な崇高な觀念が現れないのであるから、これらの意味を加味する必要上、用材の選擇、石材の使用等にも注意を要するのであつて、その氣持を表現するのに相當の考慮を拂はなければならぬ点が多かつたのである。

“芭蕉は生てる” 著者川崎克 (発行 伊賀文化産業協會昭和17年) より

健康ウォーキングin熊野古道 馬越峠



6月2日 天気予報では梅雨の悪天候が予報され、石畳は滑りやすくなる為 中止も考えましたが、前日当日共雨が降らず 無事行われました。

参加者のお歳を考慮（失礼）して計画しましたが、皆さん大変お若く（？）健脚で予定より 1 時間余早く楽しく峠越えが出来ました。

緑が映えたウラジロシダや石畳そして木立を堪能しました。

次回をお楽しみに
この行事の企画は
健康の駅長



上野西部地区住民自治協議会健康福祉スポーツ部会

健康づくり推進委員（健康の駅長）紹介

25・26年度の上野西部地区健康づくり推進委員に下記の3名の方々が任命されました。地区住民の健康づくりに上野西部地区住民自治協議会・上野西部公民館等とともに、健康ウォーキング・健康教室とグラウンドゴルフ・ボウリング等に活動していただきます。

杉森 弘典（向島町）

宮本 初代（東丸之内）

小林 克彦（西大手町）

2年間宜しくお願いします。



年輪金曜句会

五月抄

永井 みよ

巣燕の出入自在や藩校址

川口登子

田水見の車来てゐる明けの谷戸

川口登子

山家二十戸ほどなる村や藤の花

奥山公世

植田つづく伊勢路を通り子と墓参

奥山公世

伊賀古町ぶっかりさうにつばくらめ

中森文子

伊賀棚田乙女の運ぶ早苗籠

中森文子

まむし出でて宮の真砂にとぐろ巻く

谷本まさ子

閑宿に買ふ早苗餐のさくらんぼ

谷本まさ子

如雨露の水浴びて蛙の動かざる

鈴木明美

背伸ばし一つ苗植うる夫清和の日

鈴木明美

売れ残る金魚を放つ城の林泉

永井みよ

閑宿の追分けマツプ青嵐

永井みよ



2013 忍者の里
伊賀上野

シティマラソン

風になって忍者の里をかけぬけよう

2013年11月24日(日)

流しソーメン大会

8月4日 (日) 予定

お願い

広報いが市 6月1日号に 一部ページの落丁(1枚p9・10・15・16)がありました。配布分に落丁がありましたら、恐れ入りますが上野西部地区市民センター迄ご連絡ください。☎23-9779